

ニゴイ、タイリクバラタナゴ、ギンブナ……

小畑川下流から桂川へ

5月26日（土）

桂川のワンドで生き物や水辺の環境を調べよう。

桂川は、都市の中の貴重な自然としてたくさんの人たちの憩いと安らぎの場となっています。なかでもワンドとその周辺は、魚や鳥、植物にとっても大切な生活の場所です。小畑川・小泉川が桂川に合流する地域のワンドやたまりで棲息生物を探してみましましょう。

■日時：5月26日（土）午前9時半～12時

■集合場所：淀川河川公園（大山崎地区）駐車場

■観察場所：天王山大橋下 桂川右岸のワンド

■参加対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）、
定員 15人

■持ち物・服装：長そで 長ズボン 長靴
タモ バケツ 飲み物

■申込み：郵便番号、住所、参加する全員の名前と年齢、電話番号を書いて、5月20日（日）までにハガキまたはメールで申し込んで下さい。

〒617-0857 長岡京市高台西3-13 松方隆

連絡先 075 955 1191 又は 080 1465 0053

メール matukata@nike.eonet.ne.jp

定員を超えた場合はこちらから「お断り」の連絡をします。



■問い合わせ先 淀川管内河川レンジャー事務局

TEL：072-861-6801（平日9時～17時）

<主催> 淀川管内河川レンジャー 松方 隆

<支援> 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所

<協力> 乙訓の自然を守る会

ワンドとは……本流とつながっているか、水が増えたときにつながる河川敷の小さな池のこと。川の水や雨水がたまってできた「たまり」と区別してワンドと呼ばれる。本流とのつながりもあるが、ほとんど流れがないため、さまざまな希少な生き物や植物が見られる。

「たまり」は閉じられているため渇水期には枯れてしまうこともある。